

湊ハザードマップ

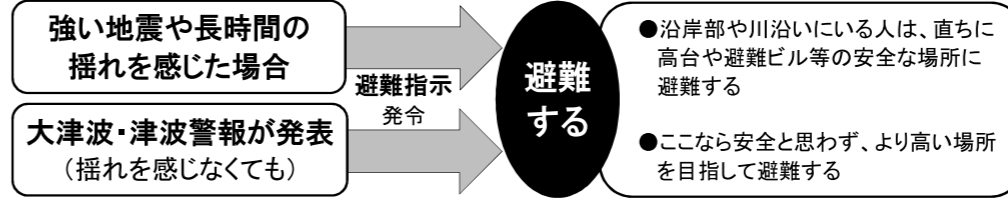
津波からの避難をメインにしたハザードマップです。裏の地図には、大雨や河川氾濫による浸水の情報も記載しています。

津波情報と避難

地震のあと津波発生が予想される場合、津波注意報・津波警報・大津波警報のいずれかの津波情報が発表されます。

警報・注意報の分類	予想される津波の高さ		
	高さの区分	数値での発表 (発表基準)	巨大地震の場合の表現
警報	10m～	10m超	巨大
	5m～10m	10m	
	3m～5m	5m	高い (なし)
津波	1m～3m	3m	
津波注意報	20cm～1m	1m	

津波警報・大津波警報が発表された場合、市は避難指示を発令します。速やかに避難してください。



※ 左図の「立ち退き避難区域()」に避難指示が発令されます。

避難の三原則

原則 1

「想定にとられるな」

相手は自然、その想定を超える事態も当然あり得ます。

原則 2

「最善をつくせ」

「ここまで来ればもう大丈夫だろう」ではなく、そのときできる最善の対応行動をとりましょう。

原則 3

「率先避難者たれ」

まず自分が率先して避難しましょう。その姿を見て、ほかの人も避難し、結果的に多くの人の命を救うことにつながります。

「岩手県釜石市の津波防災教育」より

津波避難計画

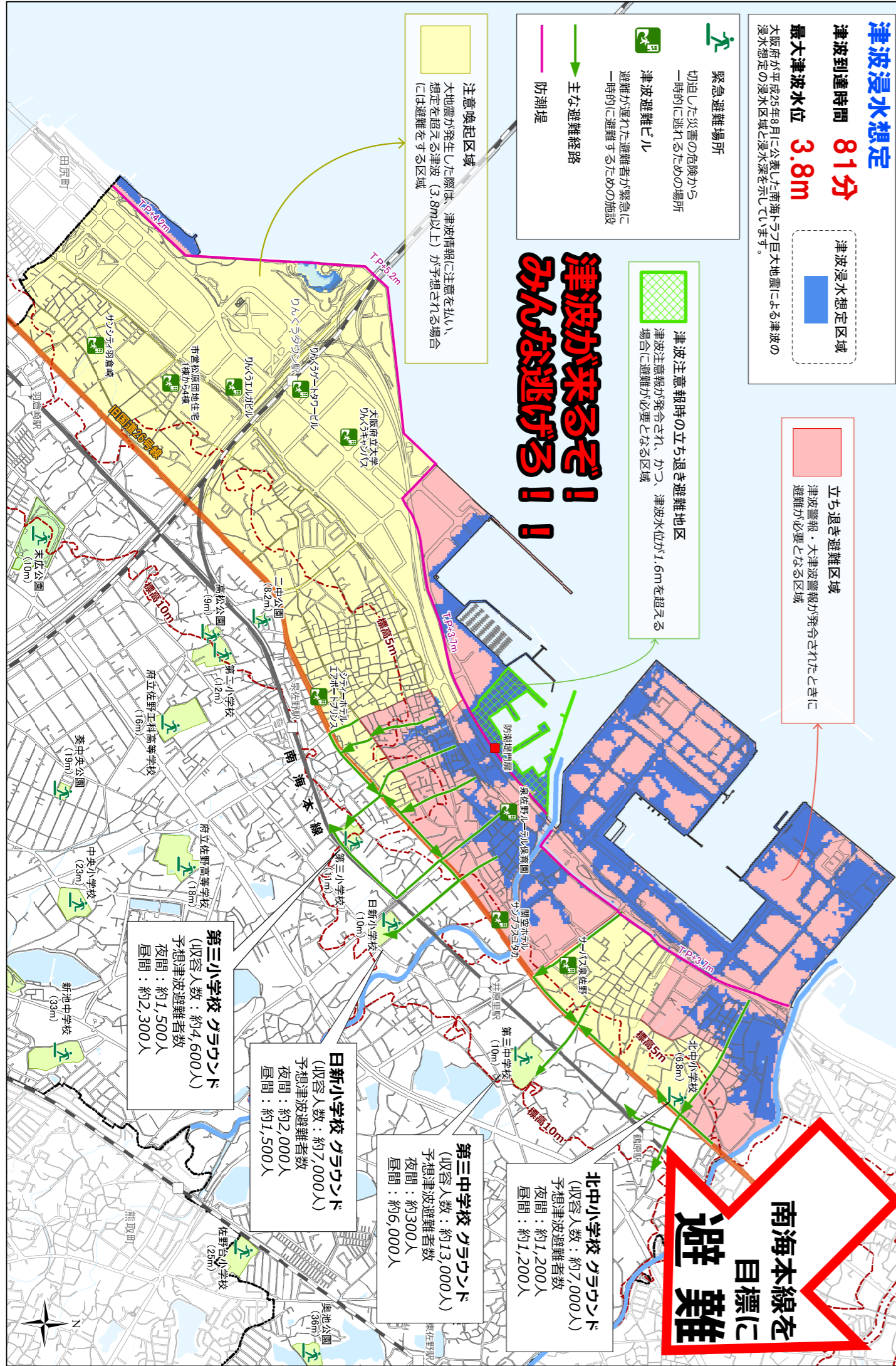
津波浸水想定

津波到達時間 **81分**

最大津波水位 **3.8m**

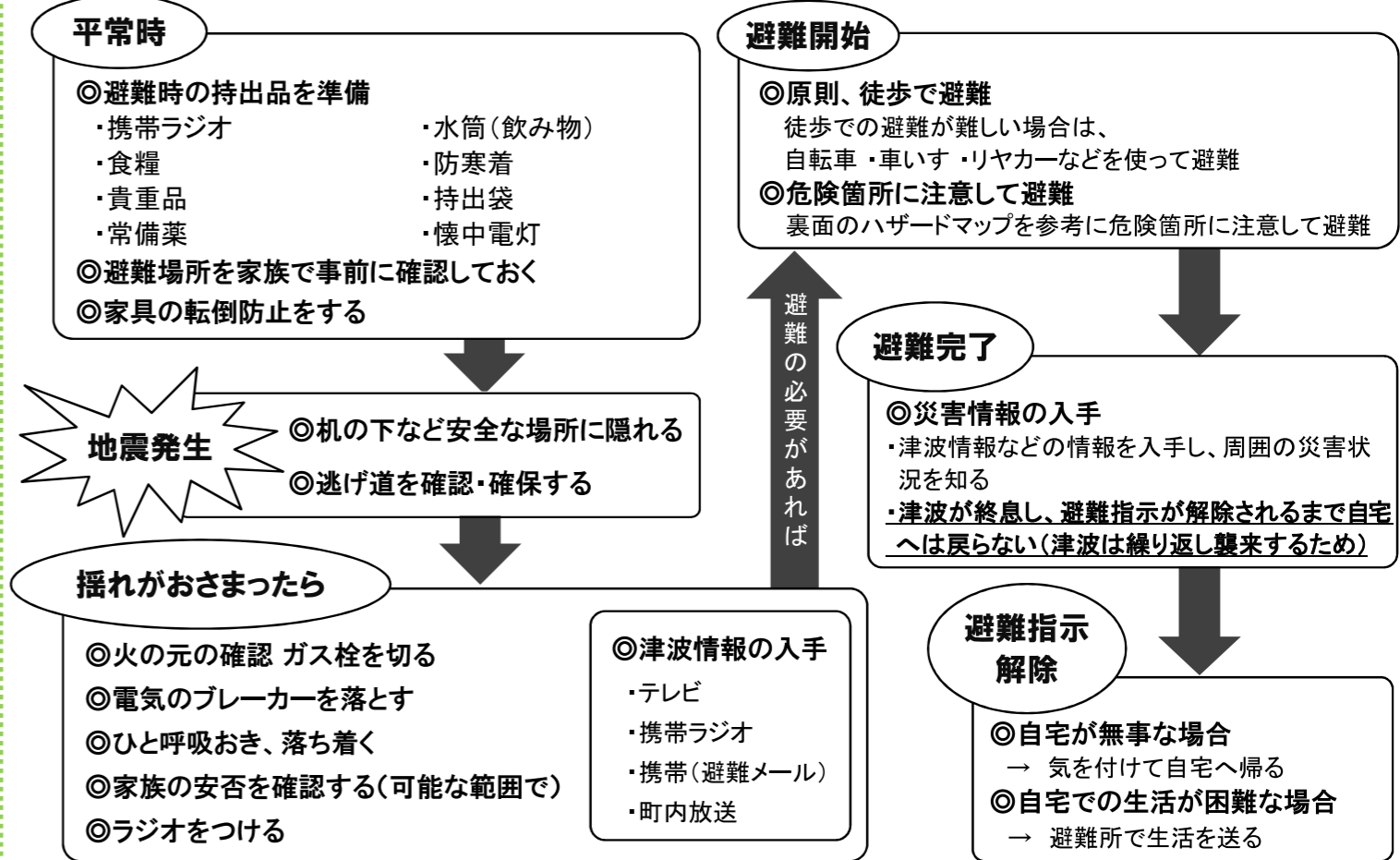
大阪府が平成25年8月に公表した南海トラフ巨大地震による津波の浸水想定区域と浸水深を示しています。

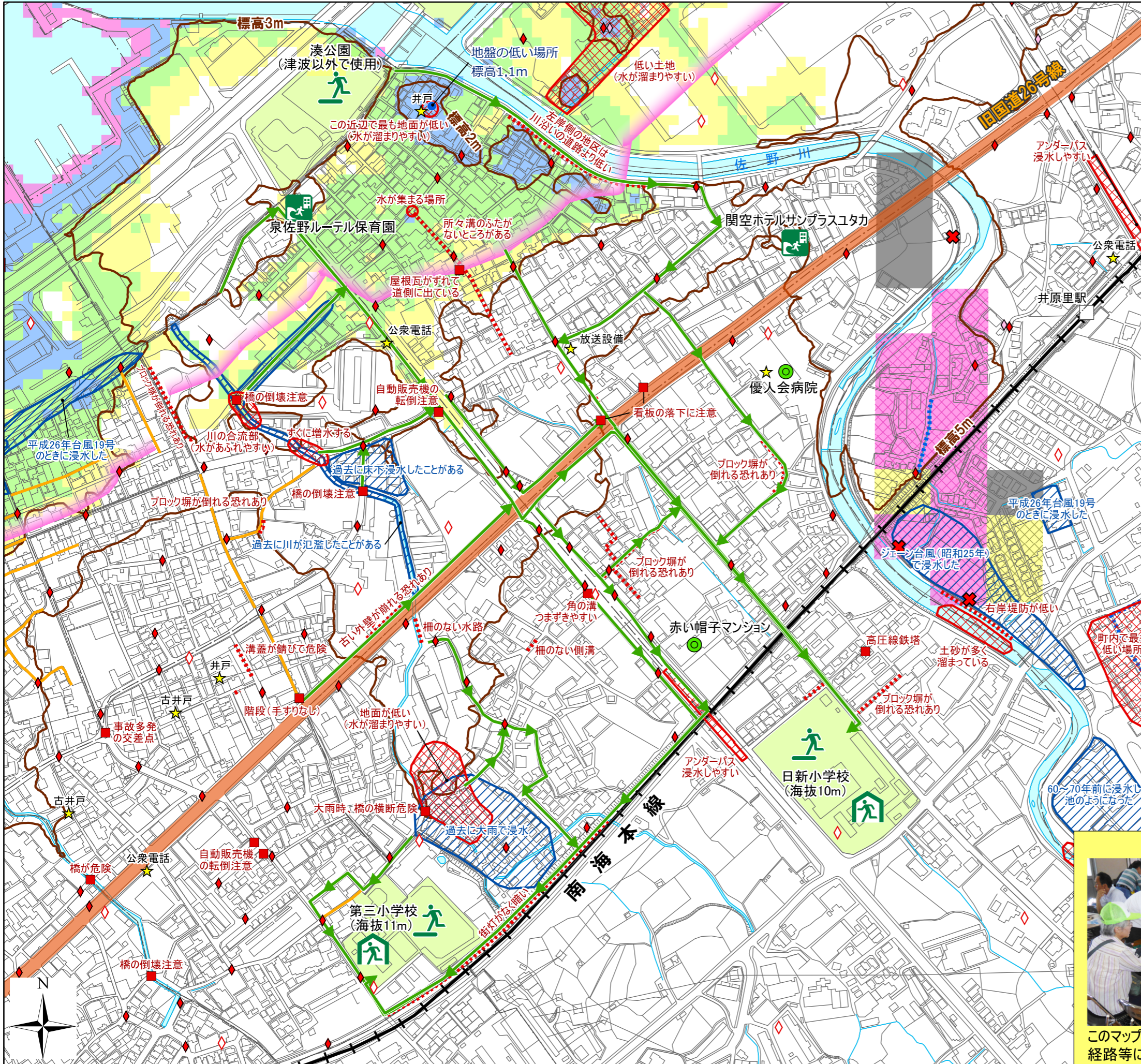
**津波が来るぞ!!
みんな逃げる!!**



津波避難の行動

ワークショップで住民の方が意見を出し合い考えた避難行動です。





津波浸水想定

津波到達時間 **81分**
最大津波水位 **3.8m**

大阪府が平成25年8月に公表した南海トラフ巨大地震による津波の浸水想定
の浸水区域と浸水深を示しています。

津波浸水想定区域 (浸水深)

- 0.3m未満
- 0.3~1.0m未満
- 1.0~2.0m未満
- 2.0~3.0m未満

河川洪水リスク

大阪府が平成25年3月までに公表した、洪水リスク表示図の浸水範囲と浸水深を示したものです。

100年に1度の確率降雨(1時間79.3mm)

- 床下浸水程度(0.5m未満)
- 床上浸水程度(0.5~3.0m未満)

200年に1度の確率降雨(1時間86.9mm)

- 破堤想定地点

避難目標地点

市指定の緊急避難場所

市指定の避難所

市指定の津波避難ビル

避難経路

災害時役立つ施設

避難時危険箇所

- 狭い道
- 水路に注意
- 消火器
- 消火栓
- 防火水槽

- 過去に浸水した箇所
- 第二室戸台風(昭和36年)の浸水区域 (住民の方からの聞き取りによる範囲)

マップづくりの様子

このマップは、市と町内会が協働し、過去の被害の聞き取りや、危険箇所、避難の経路等について話し合いをしながら作成しました。